

平成27年度

熊谷市立三尻中学校 **道徳だより**



第 1 号

【道徳教育の重点目標】 心豊かで、人に対して思いやりのある生徒の育成

道徳教育は、日々の学習活動、体験活動などを通して、教育活動全体で行われています。また、それらの活動の目的やねらいに応じて道徳的なねらいも組み込んで実践しています。道徳教育の要となるのが週1回の道徳の時間です。毎回、副読本や「彩の国道徳」、「心の絆」をはじめとして様々な資料を使い、いろいろな価値項目について考えていきます。《道徳の授業とは、人が人生という「道」を生きていく上で大切なことを学ぶ・見つける時間》だと思います。

授業の終わりには、自分なりにその時間の中で考えたことや思いをまとめていますが、学年の枠を超えて、それぞれの授業の取り組みや、授業を通して生まれた考えや思いを知ることができたら、生徒の皆さんは一層、自分の考えを深めることができると思います。また、本校においてどんな道徳教育が行われているのかを「道徳だより」を通してお知らせすることで、保護者の皆様に子どもたちの思いを紹介することができますし、家庭との連携も深められると思います。

そのような考えから、「道徳だより」を発行することにいたしました。この「道徳だより」を通じて、多様な考えに触れ、自分の考えを深めて心の糧を増やしていきましょう。また、家族での会話の材料の一つとなれば幸いです。

学校と家庭をつなぐ「道徳だより」にできるよう、努めていきたいと思っています。

★「家庭用 彩の国の道徳」が改訂されました…



平成22年度より埼玉県教育委員会独自の道徳教材『彩の国の道徳』を使用した授業が行われています。また、平成23年度に家庭と学校が同じ視点に立ち、子どもたちの豊かな心を育てようとの思いで、『家庭用 彩の国の道徳』が発行され、各家庭に配付されました。今年度、『家庭用 彩の国道徳』が改訂され、再度、各家庭に配付する運びとなりました。「道徳だより」とともに、お配りしますので、目を通していただければと思います。改訂前の『家庭用 彩の国の道徳』の内容に、「心の絆」（東日本大震災に関連した出来事を題材にした道徳資料）の資料の追加などがあります。また、「家族で確認、家庭のルール！」や、チェックシートなどもついていますので、親子で確認をする機会を設けてみてください。学校と家庭が連携し、道徳教育を進めていく一助となるものですので、保管を宜しく申し上げます。

● 5月の授業予定…

☆ 1年生

資料名	ねらい
涼風	温かい人間愛をもって生きることの素晴らしさを理解し、他の人々に対して思いやりの心を大切にした行動を取る態度を養う。
長縄跳び	集団における自己の立場や役割を理解し、進んで集団生活の向上に努めようとする態度を養う。
認められたクラブ	真理を求め続け、理想の実現をめざして自己の人生を切り開いていく意欲を育てる。

☆ 2年生

資料名	ねらい
伝言板	人とかかわりの中で、温かい人間愛の精神を深め、感謝と思いやりの心をもつ心情を養う。
山に憑かれた男	集団内での自分の立場や役割を自覚し、進んで自己の役割を果たそうとする態度を養う。
足袋の季節	自らの弱さに気づき、そのうえで弱さを克服していける自分になろうとする態度を育てる。

☆ 3年生

資料名	ねらい
よみがえった笑顔	勇気をもって公正・公平に接するように努め、差別や偏見のない明るい社会を築こうとする態度を育てる。
人に迷惑をかけないということ	望ましい生活習慣を身につけ、決まりよく生活することを通して自らの生き方を正し、調和のある生活をする態度を育てる。
上級学校を訪ねて	きまりやマナーを守ることの意義を自覚し、積極的に社会の秩序と規律を高めようとする態度を育てる。